

# 事業報告



01 部会	27
02 シンボル事業	39
03 パートナーシップ事業	49
04 フレンドシップ事業	55
05 全庁機運醸成事業	59

## 部会

これまで地域で継続して行われてきたまちづくり活動や今後続いていくまちづくり活動を90周年区民実行委員会の部会に位置づけることで、部会間の連携が深まるとともに地域の方々の参加を広げることができました。

## としま商人まつり



幹事：菊池 章二  
 日程：令和4年4月29日(金)～  
 令和5年3月19日(日)  
 場所：中池袋公園ほか  
 参加者数：50,000人

区内商店の物販や交流都市の物産・観光展、更にアトラクション等、大人も子どもも楽しめるイベントを各地区の特色を活かし実施しました。会場では区施90周年記念のぼりや横断幕を掲げ、豊島区90周年を盛り上げました。

## 第45回わんぱく相撲豊島区大会



幹事：岩崎 惇  
 日程：令和4年5月7日(土)  
 場所：南池袋小学校体育館  
 参加者数：137人

小学生の相撲大会を通して、勝つことの喜び、負けることの悔しさを体験するだけでなく、相手に立ち向かう勇氣、諦めない気持ちを少なからず抱き、たくましく成長してもらうための健全育成につながりました。

## 大塚バラ祭り



幹事：小山 健  
 日程：令和4年5月8日(日)～29日(日)、  
 10月9日(日)～23日(日)  
 場所：都電大塚駅～向原駅の沿線ほか  
 参加者数：約8,000人

TRAMパル大塚を起点にバラを植樹して手入れを行い、バラ祭り期間中はバラの即売会やフリーマーケット、ライブコンサートなどを行いイベントを盛り上げました。秋のバラ祭りのフォトコンテストでは区内外から応募者を募り表彰を行ったうえ、90周年事業として、バラ市を行いました。

## 池袋モンパルナス回遊美術館



幹事：小林 俊史  
 日程：令和4年5月12日(木)～25日(水)、  
 10月1日(土)～11月30日(水)  
 場所：池袋駅周辺ほか  
 参加者数：約40,000人

部会を7月4日(月)、8月23日(火)、10月11日(火)、12月9日(金)の4回開催しました。メンバーは、秋開催の「まちかど子ども美術展&まちかどアーティストデビュー展」の在廊ボランティアに参加、また協賛、記念賞の授与のほか、次回開催時の展示会場提供のお申し出もいただきました。

## 池袋ジャズフェスティバル



幹事：山口 泰弘  
 日程：令和4年5月21日(土)～22日(日)  
 場所：池袋駅西口周辺  
 参加者数：約40,000人

新型コロナウイルス感染予防を考慮し、規模を縮小した上で3年ぶりに開催しました。2日間で計154バンド、1,466人が出演、コロナの影響により長く披露の場がなかったバンドにも大変喜ばれ、音楽の力により周辺地域も盛り上げる事ができました。

## 家庭訪問型子育て支援ホームスタート



幹事：荒砥 悦子  
 日程：令和4年5月22日(日)～  
 場所：IKE・Biz6階多目的ホールほか  
 参加者数：107人

①「ビジターと利用者交流会」を開催し、顔を合わせ交流しました。  
 ②ホームビジター養成講座を開催し、新規ビジターを養成しました。ホームスタート家庭訪問による傾聴と協働により、親のストレスや不安の軽減につながりました。また、区民ひろばでの親子のお手伝いや活動報告会の開催により、事業の認知度アップを図りました。



## おおつか音楽祭



幹事：渡邊 正博  
 日程：令和4年5月28日(土)～29日(日)、  
 6月4日(土)～5日(日)  
 場所：トランパル大塚ほか  
 参加者数：30,000人

3年ぶりにおおつか音楽祭を開催しました。5月28日と29日はトランパル大塚のステージにて、6月4日と5日は南大塚ホールにて音楽イベントを実施し、4日間で計40組の歌手やダンサーがステージに立ち、大塚の街に活気をもたらしました。

## 区民ひろばで広がる90周年



幹事：足立 菊保  
 日程：令和4年7月～令和5年2月  
 場所：各区民ひろば、としま区民センター  
 参加者数：12,006人

区民ひろば部会員の提案により3地区の区民ひろばで記念事業『歌の力で心もからだも元気』を実施しました。また、22地区全ての区民ひろばの運営協議会役員、区民ひろば利用者が集う『区民ひろばミュージック・フェスティバル』を開催し、2030年にむけて『区民ひろばSDGs宣言』を発表しました。

## としま“まちキレイ”プロジェクト



日程：令和4年5月30日(月)、  
 9月5日(月)、6日(火)、9日(金)、  
 11月8日(火)～11日(金)  
 場所：池袋駅周辺区ほか  
 参加者数：16,623人

ごみゼロデー、ごみゼロウィークにて、町会・商店会・学校・企業・区民ボランティアと連携して、区内の各地域、JR各駅周辺での清掃活動、区職員による受動喫煙防止パトロール等を行いました。また、ごみ拾いSNSピリカの周知、キャンペーンを行いました。

## 東京フラフェスタ in 池袋



幹事：加藤 竹司  
 日程：令和4年7月22日(金)～24日(日)  
 場所：グローヴリング (池袋西口公園) ほか  
 参加者数：約161,800人

例年より規模を縮小した3会場にて、3年ぶりに開催されました。121チーム、1,800人が参加したほか、本場ハワイから来日したフラの講師“クム”のカピオラニ・ハオ氏による演舞、来場者が参加できる“みんなで踊ろう！フラナイト”などがプログラムされ、区民や来街者が一体となって盛り上がりを見せました。

## としま会議



幹事：夏井 陸  
 日程：令和4年6月27日(月)～  
 令和5年3月28日(火) 計6回  
 場所：RYOZAN PARKほか  
 参加者数：約240人

「このまちをもっとオモシロく」するため、毎回豊島区内のさまざまなエリアやジャンルから各回4～5人ほどのゲストを迎えて区内の活動を紹介し、参加者同士の交流を促すイベントを開催しました。

## としま子ども食堂ネットワーク



日程：令和4年7月22日(金)、  
 10月21日(金)、令和5年2月17日(金)  
 場所：豊島区役所本庁舎5階会議室  
 参加者数：66人

としま子ども食堂ネットワークは区内でボランティア運営をしている子ども食堂のつながりで、食をきっかけに集う安心安全な居場所を目指して、情報交換や学び合いを行っています。7月に会議、10月・2月に会議と研修を実施しました。

## セーフコミュニティ活動



日程：令和4年7月27日(水)、  
11月1日(火)  
場所：豊島区役所本庁舎ほか  
参加者数：1,500人

3度目のセーフコミュニティ国際認証の現地審査において、「地震災害の防止」「自転車事故の防止」「高齢者の見守り」をテーマに海外審査員と部会員に意見交換を行っていただきました。また、区制施行90周年記念式典にて開催したセーフコミュニティ認証式にも参加しました。

## 地域ブランド創造



幹事：竹沢 徳剛  
日程：令和4年8月17日(水)～  
令和5年1月13日(金) 計5回  
場所：としま区民センターほか  
参加者数：44事業者

区内事業者の商品開発やブラッシュアップを目的とした「東京としまの宝物セミナー」を全4回開催しました。また成果発表の場としてグランプリを開催し、各分野から構成される審査員に対してプレゼンを行いました。メディア等も活用しながら商品等のPRを行いました。

## 大塚阿波おどり



幹事：林 洋  
日程：令和4年8月26日(金)～27日(土)  
場所：トランパル大塚ほか  
参加者数：約50,000人

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小し3年ぶりに開催しました。南大塚大通りでの流し踊りは中止し、トランパル大塚において地元連のみの組踊りを実施しました。規模を縮小しましたが大勢の観客が来た事は大塚の住民や企業にとって明るい兆しとなりました。

## 高齢者クラブ連合会60周年記念事業



幹事：外山 克己  
日程：令和4年8月30日(火)、12月19日(月)  
～21日(水)、令和5年1月31日(火)  
場所：グローバルリング（池袋西口公園）ほか  
参加者数：950人

豊島区高齢者クラブ連合会の創立60周年を記念して、①芸能まつり、②作品展、③60周年記念式典を行いました。近年は新型コロナウイルス感染予防のためイベントの中止が続いていましたが、今年は区制施行90周年とタイアップし、例年より盛大に行いました。

## 「いのちの森」記念植樹2022



幹事：石森 宏  
日程：令和4年9月6日(火)、  
10月30日(日)、11月6日(日)  
場所：池袋第一小学校ほか  
参加者数：251人

日本一の高密都市「豊島区」を緑豊かな都市に再生する「グリーンとしま」再生プロジェクトとしてのこれまでの取組みを、次世代に伝え次の10年に向け更に進める契機とするため、区制90周年記念事業として実施しました。

## 豊島区子ども未来国連



日程：令和4年9月7日(水)、23日(金)  
場所：豊島区役所本庁舎 議場  
参加者数：約50人

豊島区独自の子ども未来国連会議である「豊島区子ども未来国連会議」を実施し、子どもたちがSDGsの視点で、豊島区の未来図を描く取り組みを行いました。9月7日には部会活動として、意見交換会を実施、また9月23日当日にも会議に参加しました。



## 豊島区交通安全区民のつどい



日程：令和4年9月11日(日)  
 場所：グローバルリング（池袋西口公園）  
 参加者数：200人

秋の全国交通安全運動に先立ち、式典、一日警察署長による交通安全トークショー、立教大学体育会応援団による演技を実施することにより、交通安全運動の周知と交通事故防止の啓発を行い、90周年を契機としたさらなる交通安全意識の高揚を図りました。

## 「IKEBUKURO LIVING LOOP」



幹事：服部 洋司  
 日程：令和4年9月17日(土)、  
 11月4日(金)～6日(日)  
 場所：グリーン大通り  
 参加者数：約20,000人

「まちなかりビングのある日常」をコンセプトに、グリーン大通りや南池袋公園等の公共空間を活用し、賑わい創出に資する取組として実施したマーケットイベント「IKEBUKURO LIVING LOOP」について、周知・広報活動を行いました。

## ふくろ祭りでおみこしを担ごう



幹事：富澤 弘治  
 日程：令和4年9月25日(日)  
 場所：雑司が谷地域  
 参加者数：約50人

ふくろ祭りの神輿の祭典が中止となったため、雑司が谷七福神めぐりへ内容を変更しました。5～10名程のグループに分かれ、七福神めぐりを実施しました。外国人と日本人が共に一つのゴールを目指し、触れ合うことができた内容となっており、国際交流を図ることができました。

## 雑司が谷七福神めぐり



幹事：戸張 真克  
 日程：令和4年9月25日(日)  
 令和5年1月9日(月)～15日(日)  
 場所：雑司が谷地域周辺  
 参加者数：3,536人

雑司が谷七福神の会では、コロナ禍であらたまった行事は行えませんが、国際交流のおみこしを担ぐ会のイベントや毎年恒例の鉄道会社主催のウォーキングイベント等の七福神めぐりを支援し、地域活性化の一助となりました。

## フレイル予防でいきいき100歳



日程：令和4年9月～10月  
 場所：としま区民センターほか  
 参加者数：1,969人

フレイル予防でいきいき100歳事業について説明し、内諾を得ました。事業リーフレット内容は配布場所の検討を実施しました。また委員の方の90周年事業への参加方法について検討し、介護予防大作戦時の挨拶を依頼しました。さらに7月29日の幹事会で発表しました。

## としま未来図展



日程：令和4年10月1日(土)～  
 場所：郷土資料館  
 参加者数：35,892人

10年後の区制100周年に向けた池袋の駅周辺の将来像実現に向け、期待感を醸成するため、としま未来図展で上映した“まちづくり紹介動画”に対し、製作段階の動画を確認するとともに意見だしを行いました。また、本事業の積極的な広報を行いました。

### 梟の樹を創る会



幹事：富澤 弘治  
 日程：令和4年10月1日(土)～  
 令和5年2月28日(火)  
 場所：元池袋史跡公園、区内各所の梟像  
 参加者数：500,211人

池袋GLOBAL RING音楽祭のフィナーレの1つとして、元池袋史跡公園でイルミネーション点灯式を行ったほか、区内の梟像と街の風景を撮影する「フォトフォトGET!梟の像写真コンテスト」を実施しました。大勢の方に参加していただき、まちの活性化につながりました。

### ふくろ祭り



幹事：谷口 英生  
 日程：令和4年10月8日(土)～9日(日)  
 場所：池袋駅西口周辺ほか  
 参加者数：約500,000人

新型コロナウイルス感染予防のため、例年9月末に行っている御輿の祭典については中止、後半の東京よさこいは感染予防のため規模縮小の上開催しました。計78チームが出演し、池袋で最大規模のイベントを無事開催することができ、周辺地域も含め大いに盛り上がりました。

### 合同防災訓練及び防災フェス



日程：17回(日曜日)、令和4年10月10日(月)  
 場所：各救援センター、IKE・SUNPARK  
 参加者数：5,311人

合同防災訓練は、1月31日時点で13カ所の救援センターで行い、感染症対策、断水時の給水方法、災害用トイレについて確認しました。

防災フェスは、スポーツまつりと同時開催、消防・警察、民間企業が出展し、前回を上回る4,500人が来場しました。

### としまスポーツフェスタ (としまスポーツまつり) 2022



幹事：寺門 孝史  
 日程：令和4年10月10日(月)  
 場所：総合体育場  
 参加者数：4,800人

当日までに2回の部会を開催しました。また、事前周知のチラシ配布にご協力いただき、当日は感染対策のためスタッフ配置が増えたことによる人数不足のところを、部会の方にボランティアを派遣いただき、無事にイベントを実施することができました。

### としま子育てサロン普及啓発



幹事：寺田 晃弘  
 日程：令和4年10月15日(土)、16日(日)  
 場所：IKE・SUNPARK  
 参加者数：約1,200人

民生委員・児童委員が主催・運営する「としま子育てサロン」の普及・啓発のため、10月にファーマーズマーケットにて、6地区子育てサロンの日頃の活動の様子をパネル展示し、パンフレットやお菓子を配付しながら、盛大に多くの方の参加を呼びかけました。

### 御会式連合会

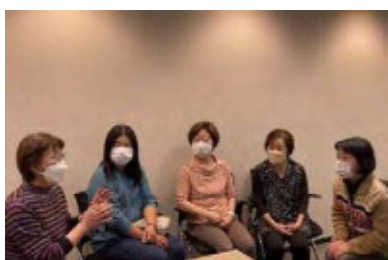


幹事：川井 誠  
 日程：令和4年10月16日(日)～18日(火)  
 場所：雑司が谷鬼子母神・法明寺周辺ほか  
 参加者数：3,650人

本年の開催は、コロナ感染症拡大防止の観点から練供養行列ルートを大幅に縮小しての開催としました。悪天候となった日もありましたが、3年ぶりの開催に対して地元商店街・住民の皆様、所轄警察、交通機関の協力の下、大変な好評をいただき終えることができました。



## としまこどもつながるプロジェクト



幹事：栗林知絵子  
 日程：令和4年10月27日(木)～  
 令和5年2月24日(金)  
 場所：各区民ひろばほか  
 参加者数：150人

子どもたちが豊かに暮らしていくために、地域一体となって支援活動に取り組んでいくプラットフォームの構築を目指しています。子どもを応援したい「気持ち」から「行動する」につなぐための情報発信、対話の場を創るためのスタートアップ活動に従事しました。

## 調べる学習コンクールinとしま



幹事：小林俊史  
 日程：令和4年10月29日(土)（最終審査会）、12月4日(日)（表彰式）  
 場所：区内協賛企業内ほか  
 参加者数：2,035人

当事業20回目を区制90周年記念事業としました。区内の小・中学生から図書館等を利用した2,000以上の調べ学習作品が集まりました。特選・優秀賞のほか90周年記念特別賞を新設し30点に賞を授与、地域の企業・団体からも協賛を得られ、表彰式を開催しました。

## みらい館大明まつり



幹事：杉本カネ子  
 日程：令和4年10月29日(土)～30日(日)  
 場所：みらい館大明  
 参加者数：2,299人

10月7日に部会を開催し、部会員6名にご参加いただきました。大明まつりの概要を説明するとともに、チラシ配布等の協力をお願いしました。部会のメンバーだった縁もあり、大明まつりでは、WILLER株式会社にてイケバスの派遣とN協にはイベントの企画協力をしていただきました。

## 大道ミュージックパレード



幹事：岡田至永  
 日程：令和4年10月30日(日)  
 場所：南池袋公園  
 参加者数：1,500人

南池袋公園を舞台に、誰もが耳にしたことがある音楽を中心にミュージックパレードを行い、大人から子どもまで楽しんでもらいました。また、3回の演奏ごとにプレゼントをお渡しし、来園者に喜んでもらいました。

## 池袋オータムカルチャーフェスティバル



幹事：丹羽康弘  
 日程：令和4年10月29日(土)～  
 11月13日(日)  
 場所：サンシャインシティほか  
 参加者数：751,488人

「池袋ハロウィンコスプレフェス2022」「池袋オータムカルチャーマルシェ2022」「アニメイトガールズフェスティバル2022」「としまマンガ・アニメフェスタ2022」の4つのイベントを連続して開催しにぎわいを創出しました。

## としまオレンジリボンフェスタ



日程：令和4年10月～12月  
 場所：としま区民センターほか  
 参加者数：3,262人

「としまオレンジリボンフェスタ」と称し、①児童虐待防止区民大会②池袋ハロウィンコスプレフェス2022③児童虐待防止区民講演会④児童虐待防止キャンペーン⑤養育体験発表会⑥子育てサポートフェスタを開催し、区の実践について広くPRしました。

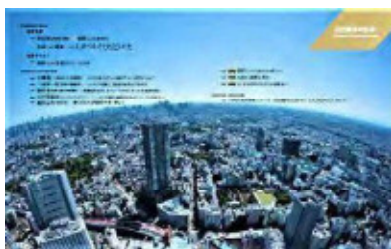
## 90周年記念式典



日程：令和4年11月1日(火)  
 場所：豊島区立芸術文化劇場  
 (東京建物 Brillia HALL)  
 参加者数：1,500人

11月1日に行われた区制施行90周年記念式典時に配布するリーフレットに、部会員全員が、区制100周年に向けたメッセージを寄稿しました。

## 記念誌制作



日程：令和4年11月1日(火)  
 場所：豊島区立芸術文化劇場  
 (東京建物 Brillia HALL)  
 部数：5,000部制作

ここ10年で飛躍的な変貌を遂げたまちの様子や、SDGs未来都市として進化しつづける豊島区の姿をビジュアルで紹介するとともに、子どもたちからの「未来のまち」への提案やメッセージを掲載するなど、次の100周年に向けたレガシーとなる90周年記念誌を制作しました。

## 街中まるごと-デザインミュージアム-池袋



幹事：田中北斗  
 日程：令和4年11月1日(火)～6日(日)  
 場所：サンシャインシティ ソラリウムほか  
 参加者数：728人

日本デザイン団体協議会が掲げる「ジャパンデザインミュージアム構想」の一環として、池袋をまるごとミュージアムに仕立て、デザインを通じて池袋の歴史や、まちづくりの紹介をしました。身近なデザインを楽しむ機会を提供し、区民の地域への愛着を高めました。

## 大正大学附属図書館・豊島区立図書館「にぎやかな図書館祭(フェス)」



幹事：林恵理  
 日程：令和4年11月3日(木)～5日(土)  
 場所：大正大学附属図書館ほか  
 参加者数：600人

大学図書館と区立図書館がタッグを組み、大学職員・学生ボランティア・区立図書館司書が地域の方にひらかれたイベントを開催しました。おはなし会、ブックカバーづくり、図書館ツアーのほか、出版社や図書館関係者による座談会・フォーラムを開催し、配信しました。

## すがも中山道菊祭り



幹事：松宮秀明  
 日程：令和4年11月6日(日)～14日(月)  
 場所：江戸六地藏尊、眞性寺ほか  
 参加者数：約10,000人

新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、密にならないように菊花の配置を工夫し、展示を行いました。来街者・地域の方に潤いを与えると同時に、地域住民の巣鴨への愛着心と団結力の高揚、巣鴨が菊づくりの里であることの歴史文化のPR推進を図ることができました。

## 第30回豊島区伝統工芸展



幹事：上原寛  
 日程：令和4年11月7日(月)～9日(水)  
 場所：IKE・Biz多目的ホール  
 参加者数：1,010人

3日間「第30回豊島区伝統工芸展」を開催しました。30周年を記念し購入者への特別景品を用意したほか、工芸展あゆみ年表や交流都市宮城県による特別展示やかつての保存会会員の作品の展示ブースなどを設け、大いにイベントを盛り上げました。



## すすきみみずく保存会



幹事：近江正典  
 日程：令和4年11月8日(火)  
 場所：南池袋小学校 体育館  
 参加者数：91人

令和4年11月8日(火)南池袋小学校4年生(77名)にすすきみみずく製作講習会を実施しました。保存会から11名、未来遺産協議会から3名が講師として参加し、9:15講習開始、11:10講習終了、生徒全員がすすきみみずくを1体ずつ完成させました。

## トキワ荘協働プロジェクト協議会イベント



幹事：足立菊保  
 日程：令和4年11月12日(土)  
 場所：トキワ荘マンガミュージアム周辺  
 参加者数：約1,000人

子どもたちの夢を書いた七色の用紙をトキワ荘通りに並べる「夢の虹イベント」を実施しました。目白大学の学生たちも手伝いに来てくれて、地域一体となって夢の虹を完成させました。また、トキワ荘公園では緑日も開き、大人から子どもまで楽しめるイベントとなりました。

## 豊島区教育委員会「SDGsフェスティバル」



日程：令和4年11月9日(水)  
 場所：豊島区立芸術文化劇場  
 (東京建物 Brillia HALL)  
 参加者数：約400人

学校と、地域・企業・大学等がSDGs達成に向けた協働の取組を発信する「SDGsフェスティバル」を開催しました。子どもも大人も手を取りあい、一人ひとりがSDGs達成の担い手として豊島区の未来を考え、行動に移していくきっかけとなりました。

## としま子ども若者応援プロジェクト



日程：令和4年11月14日(月)~21日(月)  
 場所：—  
 参加者数：10団体

としま子ども若者応援事業コンペティションの審査において、部会メンバーによる投票を行いました。部会メンバーからの得票数が最も多かった団体には「区制施行90周年特別賞」を授与しました。

## 豊島区子ども若者支援ネットワーク



日程：令和4年11月11日(金)  
 12月19日(月)  
 場所：IKE・Biz多目的ホール、  
 区民ひろば長崎 地下集会所  
 参加者数：40人

子ども若者を支援する関係機関のネットワーク構築を目的に、『子ども若者の「生きる力」を育むには』をテーマにパネルディスカッション等を実施しました。地域で居場所を運営している官民団体による居場所会議ではゲートキーパー講習を実施しました。

## GLOBAL RING音楽祭



幹事：谷口政隆  
 日程：令和4年11月19日(土)~20日(日)  
 場所：グローバルリング (池袋西公園)  
 参加者数：5,000人

コロナ禍で以前のような生活が制限されている今、学生が主役になれるイベントとして初開催しました。1日目は「アカペラパーク」、2日目を「学生吹奏楽コンサート」の2部構成とし、大学生や豊島区内の私立中高を中心とした大勢の若き音楽家の発表の場となりました。

## としま子どものつどい (ワンパクまつり)



幹事：富澤 弘治  
 日程：令和4年11月23日(水)  
 場所：朋有小学校体育館  
 参加者数：845人

遊びを通して実際に汗を流し、普段は体験できないことを体験したり、地域の人との交流、技術等の伝達、努力することのでられることの大切さを学んでもらうことができました。また、障害者をいたわる心や災害時に身を守る力と知識を身に付けてもらうことができました。

## ふるさと千川どんど焼き



幹事：柿沼 正昭  
 日程：令和5年1月8日(日)  
 場所：ふるさと千川ひろば  
 参加者数：約1,300人

お正月の松飾り、書初めなどを古くからある正月行事「どんど焼き」でお焚き上げを行いました。獅子舞などの伝統芸能の披露や岩手名物の芋のこ汁の提供もあり華やかになり、130名を超えるスタッフがこのイベントにかかわることで地域の絆も深まりました。

## としまコミュニティ大学



日程：令和4年11月26日(土)  
 場所：雑司が谷公園、豊島区役所本庁舎  
 参加者数：41人

新型コロナウイルス感染症の影響により定員を絞って実施しました。としまコミュニティ大学では初めて区内の自然観察を行い環境についてあらためて学ぶよい機会となりました。

## はたちのつどい



日程：令和5年1月9日(月)  
 場所：豊島区立芸術文化劇場  
 (東京建物 Brillia HALL)  
 参加者数：1,203人

主役である二十歳を迎える方々が自らのアイデアを式典に反映できる場として、「はたちのつどい企画検討会」を立ち上げました。部会員にも企画検討会議にご出席いただき、企画検討会メンバーへ激励のコメントをいただきました。また、今後の運営に関して、部会員の知見を活かした助言を受けました。

## ごみ減量推進プロジェクト



日程：令和4年12月3日(土)～4日(日)、  
 令和5年1月20日(金)、2月4日(土)～5日(日)  
 場所：IKE・SUNPARKほか  
 参加者数：736人

- ①食品ロス削減講座  
 家庭で取り組める食品ロス削減について学ぶため、女子栄養大学短期大学部の教授を招いて、オンライン講座を開催しました。
- ②3R・食品ロスに関するパネル展示とクイズ  
 パネル展示とクイズを通じて3R及び食品ロス削減の大切さを伝えました。

## One Billion Rising



幹事：浜 千加子  
 日程：令和5年2月14日(火)、  
 3月4日(土)、8日(水)  
 場所：グローヴリング(池袋西口公園)ほか  
 参加者数：172人

女性への暴力防止グローバルキャンペーンであるOne Billion Risingのテーマ「RISE FOR FREEDOM」にちなんだイベントを開催。世界的なダンスパフォーマンスイベントやCAP(子どもへの暴力防止)ワークショップ、選択的夫婦別姓シンポジウムを通じて女性の人権を考え、暴力の根絶をアピールしました。



## 町会セミナー



幹事：片桐 昌英  
 日程：令和5年2月15日(水)  
 場所：ホテルメトロポリタン4階「桜」  
 参加者数：62人

「地域の中で進めるデジタル活用」をテーマにセミナーを開催しました。デジタルの力を活用した新たな町会・自治会の運営について、事例を交えながらわかりやすく紹介しました。参加者からは内容が大変濃かったというお声をいただき、質疑応答も活発に行われました。

## 第26回目白ロードレース



幹事：河手 啓一  
 日程：令和5年3月12日(日)  
 場所：千登世橋中学校周辺  
 参加者数：約830人

9月21日に部会を開催し、部会員全員（5名）が参加しました。  
 また、大会のチラシ・ポスターを関係団体へ配布してもらい、4年ぶりとなる大会開催を盛り上げていくため広報活動に協力しました。

## ふくし健康まつり+



日程：令和5年2月26日(日)  
 場所：中池袋公園、としま区民センター  
 参加者数：約1,000人

障害福祉関係団体による自主製作品の販売やパラスポーツの体験、福祉車両の見学、パークプラザでは、全盲のギタリスト田川ヒロアキ氏によるライブやトーク、健康に関する講演会や、骨密度や血圧の測定、歯科衛生士による歯磨きチェック、聴力測定などを開催しました。

## 第17回社会貢献活動見本市@SDGs



幹事：柳田 好史  
 日程：令和5年3月18日(土)  
 場所：としま区民センター多目的ホール  
 参加者数：400人

区内を中心に活動するNPO法人や地域活動団体など45団体が、パネル展示で活動を紹介しました。また、豊島区制施行90周年として、本年度は「SDGs推進賞」を選定し表彰しました。交流会では、日本ユネスコ協会連盟鈴木理事長のSDGsをテーマとした特別講演を実施しました。

## 第16回としまMONOづくりメッセ



幹事：白井 宏一  
 日程：令和5年3月2日(木)～4日(土)  
 場所：サンシャインシティ展示ホールB  
 参加者数：約14,000人

4年ぶりの開催となる今年は、多くの方に来場頂けるよう、来場者参加型のグランプリの開催、ファーマーズマーケットと連携したスタンプラリーの実施等新たな取り組みを行いました。企画展示では豊島区ならではのSDGsをより身近に体験いただけるよう企業実行委員会によるブースを展開しました。

## ウイロード清掃ボランティア



幹事：石森 宏  
 日程：通年  
 場所：ウイロード  
 参加者数：260人

ウイロード改修事業で制作した作品を将来にわたり美しく保つため、毎週水曜日の9時30分～11時に水洗い清掃、ガム等の除去を実施し、通る人がパワーを感じ、嬉しくなる快適空間として、触れられる壁画の維持に努めました。

### ウォーカブルなまちづくり



日程：通年  
場所：－  
参加者数：－

池袋の将来都市像である「東西のダンベル型のまちづくり構想」について、区民や事業者の方々に分かりやすく伝えるため、「池袋ウォーカブル基本方針」の策定を進め、区制施行90周年クロージングイベントでは、作成した「いけぶくろウォーカブルコンセプトブック」を用いて情報発信を行いました。

### SDGs未来都市プロジェクト



日程：通年  
場所：IKE・SUNPARKほか  
参加者数：－

豊島区にかかわるSDGsの取組や「SDGs未来都市」としてのSDGsの推進を、特設ホームページや、ファーマーズマーケットを通して発信し、地域への愛着や、ともにアクションする機運を醸成しました。

### Clean Up Otsuka(クリーンアップ大塚)



幹事：武藤 浩司  
日程：通年  
場所：大塚駅周辺  
参加者数：約750人

(株)ironowaが中心となり、区民・学生・店舗・地元企業の勤務者・区役所などが参加して、大塚駅周辺をきれいにする清掃活動を継続しています。併せて様々なイベントも開催して、まちの美化のみでなく、まちの魅力と様々な主体同士の連携を高めました。

### さくらプロジェクト



幹事：片桐 昌英  
日程：通年  
場所：駒込地区の公園・児童遊園ほか  
参加者数：－

オール駒込で取り組めるソメイヨシノの保護・育成できる組織を立ち上げ、まず、地元のメンバーを中心に公園等のサクラに樹名板を取り付けました。

### 食でつながる地域の輪



幹事：松浦 和代  
日程：通年・毎月第3土日曜日  
場所：区民ひろば、豊島区役所本庁舎車止めほか  
参加者数：5,500人

子どもの居場所づくり団体・地域・企業・商店・社会福祉協議会など様々な人が連携して困窮家庭の子どもへの食を応援しました。毎月13拠点で、米5キロと余剰食材を対面で手渡しすることで地域のつながりを共創しました。

### すずらんスマイルプロジェクト



日程：通年  
場所：豊島区役所本庁舎ほか区内全域  
参加者数：－

生きづらさを抱える若年女性を支援するため、女性が気軽に立ち寄れる出張相談会の開催や新たな居場所の開設、民間支援団体や区内大学との意見交換、プロジェクトのPR、支援情報の発信などを年間を通して実施しました。



## Tokyo Music Evening Yube



日程：原則毎週水曜日午後7～8時実施  
場所：グローバルリング（池袋西口公園）  
参加者数：24,050人

公演の観覧、周知等を通して、定期的に夜間開催している本格的なクラシックコンサート「Tokyo Music Evening Yube」をより多くの区民等へ浸透するよう活動を行いました。

## としま案内人



幹事：小池 陸子  
日程：通年  
場所：雑司が谷、巣鴨などの各地域  
参加者数：約820人

各地域で活動するとしま案内人が、地域の特色を生かしたツアーを開催し、豊島区の魅力を区内外へ発信しました。

## 豊島の記憶



幹事：山田 智稔  
日程：通年  
場所：千早・目白・高松小学校  
参加者数：26人

豊島区が誕生した昭和7年に生まれた高齢者と小学4年生との対話「90歳の記憶と10歳の希望」を実施しました。「学び」「食べもの」「遊び」をテーマに各小学校でインタビューし、豊島区100年という未来に向けての夢と希望を語る様子を、ドキュメンタリー映像で記録しました。

## ファーマーズマーケット



幹事：杉田 憲康  
日程：毎週土・日曜日  
場所：IKE・SUNPARK  
参加者数：60,000人

毎週土曜日と日曜日に、IKE・SUNPARKにてファーマーズマーケットを開催しました。埼玉県のとれたての野菜を中心に、季節の旬な農産物を販売してきました。その他にも区内の名店や交流都市が出店し、新たな発見や出会いがうまれるマーケットを展開しました。